

令和3年度第2回学校運営協議会（定時制部会）議事録

校名	府立布施高等学校
准校長名	奥野 隆博

開催日時	令和3年10月22日（金）18：00～19：30
開催場所	大阪府立布施高等学校 文化会館2階 会議室
出席者(委員)	大西会長、北村委員、辻委員、入江委員、八木委員、松浦委員
出席者(学校)	奥野 准校長、波多野 教頭、事務部長、主査、教務部長、生徒指導部長、進路指導部長、1年主任
傍聴者	なし
協議資料	令和3年度の取り組みの重点 他
備考	

議題等(次第順)

- (1) ①第一回授業アンケート（7月実施）結果について
 ②生徒生活実態アンケート（7月実施）結果について
 ③学校教育自己診断アンケート（11月実施について）
- (2) 各分掌の取り組みについて
 進路指導部・生徒指導部・教務部
- (3) 協議：学習指導・生徒指導・進路指導の取り組みについて
- (4) まとめ

協議内容・承認事項等（意見の概要）

・生活実態アンケートの設問14(「1日に食事をとる回数は。」)について、食事1回の生徒の理由は何なのか
 が気になるので、理由を書く欄を設けてはどうかという提案があった。

・1人1台端末の用途がいまいちイメージがつかない。→コロナで長期休校になった場合の家庭学習のため。
 同時双方向の授業が理想だが、手元にプリントを届かせるためにどうしようか思案中である。

・新カリキュラムの「ビジネス○○」の教科が興味深い。ただ、教科書がないので教材作成など、先生方の負担が増えることが懸念される。

・1・4年生の生活実態アンケートが全体的に肯定的ではないのが気になる。学校に來れていない生徒が多いのはコロナが影響しているのか→コロナ不安での欠席はあるが、大きな影響はない。4年生は学校が楽しい、楽しくないとは別に、生徒秋季発表大会で入賞したり、進路実現に向けて頑張ったり、個人的には学校生活を充実させている。

・中抜けはなぜしているのか、そのまま帰宅するのか→数年前はおそらく喫煙や食事をしに行く生徒もいたが、現在は校外に出ることの危険性や授業の大切さを生徒に言い続け、校外に出ていく場合は担任に言うように指導しているので、減少してきている。また、廊下当番を増やして生徒を外に出さないように指導している。

・学習サポーターや学習支援員の活用など、日本語支援については積極的に力を入れられているようなので、外国籍の多い生徒が在籍している中学校からすると、安心して生徒を送れる。

・進路指導においての企業とのオンライン面談は教育的効果はあるのか→効果はあるが、やはり生徒は分かりづらいと言っている。職場見学もできるだけ行かせて頂けるようお願いしている。ただし、地方の場合はオンラインになる。

次回の会議日程

日時	令和4年1月21日（金）18：00～19：30
会場	大阪府立布施高等学校 文化会館2階 会議室